

## 2025 ILCA 九州選手権

2025年8月23日(土)~24日(日) 大堂津ヨット競技場 (宮崎県日南市大堂津2丁目14)

共同主催：一般社団法人 日本レーザークラス協会、レーザー宮崎フリート

協力：宮崎県セーリング連盟、

## NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

### 1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、「2025~2028 国際セーリング競技規則」(以下、RRS)に定義された「規則」が適用される。
- 1.2. 規則 87に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。  
「レース中は登録された1名のみ乗艇できる。」
- 1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。

### 2. 帆走指示書

帆走指示書は、受付時に配布される。

### 3. コミュニケーション

本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び42条掲示は、運営本部(艇庫1階)に紙面による貼り出しを行う。

### 4. 参加資格

- 4.1. 競技種目は以下のとおり。  
ILCA4, ILCA6, ILCA7
- 4.2. 競技者は、以下の点をすべて満たしていること。
  - 4.2.1 日本レーザークラス協会の2025年度メンバーであること。但し、スポット会員を認める。
  - 4.2.2 レーザークラス協会会員証を受付時に提示すること。  
当日、会員証を提示できず会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。

### 5. 参加申込

- 5.1. 大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーにて行う。
- 5.2. 参加申込締切日は、8月8日(金)とする。
- 5.3. レイトエントリーは8月15日(金)までとする。(※別途2,000円必要)
- 5.4. 参加申込締切日(8月15日)後の不参加申出期間については8月22日までとする。

## 6. 参加料

- 6.1. 参加料：7,000 円（ハーバー使用料、水道代を含む）は、受付時に現金にて支払うこと。  
 6.2. レセプション:レセプションは行わない。

## 7. 日程

### 7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	8月23日 (土)	大会受付	10:00~
		開会式・艇長会議 最初のクラスの第1レース予告信号 引き続きレースを行う。 (各クラス2レース予定) レセプション(参加希望者のみ)	11:15 12:25 18:00
Day2	8月24日 (日)	ブリーフィング その日最初のクラスの予告信号 引き続きレースを行う。 表彰式・閉会式	08:45 09:55 16:00

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。  
 8月24日は、14時00分より後に予告信号を発しない。

### 7.2. レース数

各クラス5レースの実施を予定する。

## 8. 装備検査

- 8.1. 各艇は、受付以前にクラスルールに基づく計測のセルフチェックを行い、クラスルールに合致している必要がある。  
 8.2. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

## 9. [DP] [NP] 安全

- 9.1. 艇は、直径6mm以上、長さ5m以上のパウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。  
 9.2. マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。  
 9.3. 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。なお、個人用浮揚用具とは、体重を支えるに十分な浮力があり、体形に合致したサイズ表示と浮力が明示されたものでなければならない。膨張式浮揚用具、ドライスーツおよびウェットスーツはこれに含まれない。

## 10. 開催地

10.1. 大堂津ヨット競技場（宮崎県日南市大堂津2丁目14）及びその沖の海面

10.2. 添付図1におおよそのレース・エリアの位置を示す。

## 11. コース

帆走するコースは、トラペゾイドコース又はソーセージコースを予定している。

## 12. ペナルティ方式

付則P及びTが適用される。

## 13. 得点

- 13.1. シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。  
 13.2. (a) 完了したレースが3レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

- (b) 完了したレースが4レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

## 14. 支援艇

- 14.1. 支援艇は、8月15日（金）までに問合せ先（折田）まで事前申請をすること。
- 14.2. 全ての支援艇は、大会受付時に「船舶検査証」及び「小型船舶操縦士免許証」を受付時に提示すること。
- 14.3. 会場への搬入手続き、支払いは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。
- 14.4. [DP] 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、またはレース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。また、支援艇はレース委員会が支給するピンク色旗を掲揚しなければならない。
- 14.5. [DP][NP] 支援艇はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、これに応じること。
- 14.6. [DP][NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。膨張式浮揚用具、ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
- 14.7. 全ての支援艇は船舶保険に加入のこと。また乗船者は有効な傷害保険と賠償保険に加入のこと。

## 15. リスク・ステートメント

このレガッタの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。なお、主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 16. 保険

競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

## 17. 大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

## 18. 賞

各クラスの1位～3位には賞が授与される。但し、当該クラスのエントリー数が6艇以下の場合、1位のみとする。

## 20. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

## 21. 問い合わせ先

レーザー宮崎フリート 折田 広大（オリタ コウダイ）  
（携帯電話）080-6476-4548  
（E-mail） kodai1317▲gamil.com（▲を@に変更）  
\*件名に【九州選手権の件】と書いてください。

## 22.その他の情報

チャーター艇：なし

駐車場：会場指定エリア内に駐車をする。

宿泊：主催者に宿の斡旋は行はない。

車中泊・キャンプ：ハーバー近くの猪崎鼻キャンプ場を使用すること。（添付図2）

艇の受け入れ：8月22日（金）から受け入れ可能。

しかし、この日に艇搬入方される方は、13：00～17：00までとする。

### 23.添付図 1 レース海面図



### 24.添付図 2 キャンプ場案内図

